



祁答院

五穀豊穰を祈念して

華麗な舞いを奉納

10月8日(水)、上手地区の豊日靈神社で豊年祭り(秋の大祭)が行われました。太鼓踊り有志らが鐘・太鼓の音に合わせ、体を跳躍させる「上手太鼓踊り」や上手小学校児童による俵踊り、同地区の踊りグループによる手踊りが奉納されました。



田植えから4カ月、  
稲刈りで「実りの秋」を体感

10月11日(土)、藤本地区で市内外から35人が参加し、棚田米づくりイベントが行われました。地元の方の指導の下、6月に参加者らが手植えた稲を手で刈り取り、掛け干しまで体験。鋸鎌の使い方に苦戦しながらも、達成感いっぱい「実りの秋」を体感しました。



九州大会出場！  
魅せる薩摩川内スピリッツ

9月に日置市で開催された第24回全日本少年フットサル大会鹿児島大会で、本市少年サッカーチーム「HENRY. Jr. FC KAGOSHIMA」が準優勝しました。鹿児島県の代表チームとして12月に熊本県で行われる九州大会での活躍が期待されます。  
【提供】=同チーム保護者代表

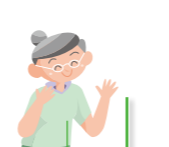


芸術・文化の競演

薩摩国分寺秋の夕べ開催



10月10日(金)、国分寺町の国分寺跡史跡公園で、第17回薩摩国分寺秋の夕べが開催されました。5,000個のキャンドルがともる会場では、川内高校書道部のパフォーマンスや正調川内はんや踊保存会による「正調川内はんや踊り」などが披露されました。



生涯自分の歯で

8020表彰

10月18日(土)、社会福祉・ボランティアフェアにおいて「8020運動 高齢者よい歯の表彰式」が行われました。これは、80歳以上で自分の歯が20本以上あり、生涯を通じて、自分の歯で食べることができる口腔内の優れた方を表彰するもので、今年度は56人が受賞されました。



We Do!! 挑戦

今、わたしたちができること

10月19日(日)、国際交流センターで「男女共同参画フォーラム」が開催されました。「男女共同参画の視点に立った地域づくり」をテーマに、女性50人委員会の発表、パネルディスカッションなどが行われ、約300人の市民が熱心に聞き入っていました。



手形と似顔絵で飾り付け

バルーンアーチ完成

10月6日(月)、鳥丸小学校の運動会に、「バルーンアーチ(風船の門)」が登場しました。これは、鳥丸地区コミュニティ協議会が発案し、地域と保護者の方々の協力により完成したもの。門を見た子どもたちは「カラフルな門ができ、元気に運動会ができる」と大喜びでした。  
【提供】=同小学校



晴天の下

藤本地区大運動会開催

9月28日(日)、藤本地区で約160人の地区民が参加し地区大運動会が開催されました。準備から運営まで地区民の協力の下で行われ、70歳以上を対象とした宝釣りなど15種目を自治会対抗で競い合いました。  
【提供】=同地区コミュニティ協議会



市内各地から

まの話題

先人より伝承された郷土芸能を披露  
本俣兵六踊り(国分寺秋の夕べにて)  
平成26年10月10日撮影



全国大会で栄冠  
本市出身選手が大活躍

10月6日(月)、本市出身で鹿屋体育大学自転車競技部(大学院1年)の山口大貴さんが、岩切秀雄市長を表敬訪問。全日本学生選手権トラック自転車競技大会タンデム・スプリント、全日本大学対抗選手権自転車競技大会(インカレ)チームスプリントでの優勝(共に日本学生新記録)を報告。「学連記録の更新とインカレの総合3連覇に貢献すること」と今後の目標を述べました。



秋の実りを収穫  
15回目の稲刈り交流

10月11日(土)、黒木地区で黒木浦減農薬米生産組合主催の稲刈り交流が行われました。当日は天候にも恵まれ、名山小学校(鹿児島市)の児童とその保護者ら127人が参加。参加者は秋の青空の下、稲刈りや餅つきなどを行い、親睦を深めました。